

テーマ

天才も奴カカしている

稲田小学校  
第三学年  
児童

I このテーマの記事を選んだ理由を書いてください。

私は毎日のように大谷選手が大きなホームランを打ったり、速いストロークを振ったりして活躍している様子を見て、このニュースを聞いた時に、こんなすごい人他にいないだろうなあと思っていました。ある日、お父さんから将棋を教わると藤井くんという人がいることを教えてくれました。私は将棋のことはよくわからなかったのですが、プロ棋士の世界で数々の勝戦を残し、トップに君臨しているとのことでした。私は藤井くんをまるで野球界の大谷さんだなと思ひ、人には何か似ていることがあるのではと興味を持ちました。

II 比べる記事のそれぞれの内容について分かったことを書いてください。

① ①について

大谷選手はこの日の本日のホームランを打ちました。メジャーリーグでは46本のホームランを打ったことがあるそうですが、今年はそれを上回る5本ペースで量産しています。この日はベッチャーも行っており、二刀流の活躍をよんでいきます。

② ②について

藤井棋士は将棋の王座戦の挑戦者決定トーナメント決勝に勝利し、挑戦権を獲得しました。将棋には多くのタイトルがあるそうですが、既に7つのタイトルを持ち、王座を獲得することを思案し、この大会で挑戦者となりそうです。

①と②を比べて分かったこと、自分で調べてみたいこと。

この記事の内容を比べて分かったこと、自分なりに調べたいこと、偉大な記録を叩き出しているか分かりません。二人を比べて思ったことは単純に天才なんだなと思いましたがそれだけではこれだけの成績を残すことはできません。どのように努力しているのか気になりました。

III テーマについて、自分の考えや他の人と交流をして気付いたこと、調べたこと、提案などを書いてください。

まず、大谷選手の日常生活を調べてみました。まずこの日の食の食事を取り、食事以外にもプロテインやフルーツを定期的に摂取しているという記事を見ました。まずはしっかりとした身体づくりを徹底してやることかわかりました。次に藤井棋士の練習方法を調べてみました。そうするとAエを並行して練習、研究に取り入れることがわかりました。Aエを取り入れて勉強することにより、評価値として表れるのにより、漠然としている戦いにおいての得意な戦いや中盤戦の局面の見方がオンスキオなりました。藤井棋士は人間より強いといわれるコンピュータから学んでいました。調べてみる感じは、自分の分業の分業の分業、才能だけで成功を掴むのではないという事です。そこには必ず他の人に負けない奴カがあるということです。私自身も勉強、スポーツ、またこれから自分のやりたいことを見つけ、取り組んでいかなければなりません。当然、うまくいかないことも多く訪れやめたいと思ったり、挫折や出たいなと感じた時に、どうかあった時に、こんなトップの方が多い奴カを重ねるんだというところを思い出して、物事に取り組んでいきたいと思いました。